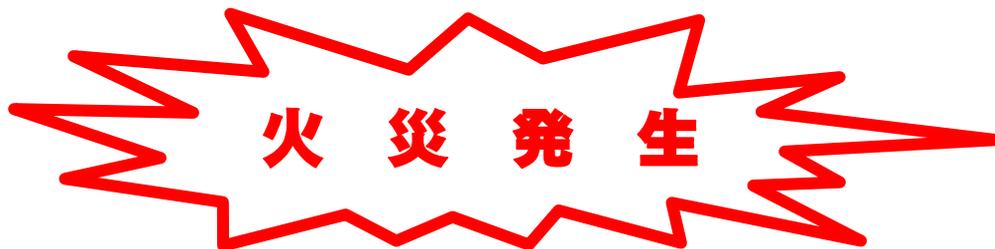


## 火災【所有者・管理団体】



- ・周囲に火災発生を知らせる・・・非常ベル、大声で叫ぶ 等
- ・消防へ通報・・・119
- ・自主防災組織等へ協力を要請
- ・見学者・利用者等の避難誘導



### 初期消火

- ・消火器・バケツ・屋内消火設備等使用
- ・**3分以内に消火できなければ直ちに避難**

### 文化財の延焼防止

- ・防火扉等による火災室の閉鎖
- ・消火栓・放水銃等による延焼防止

### 文化財の搬出

- ※火元から離れているなど、**安全な場合に限る**



消防隊による消火活動



鎮火後、立入が許可された後に被害状況を確認  
地元教育委員会へ報告し、必要に応じて支援を要請  
〇〇市教委文化財保護課連絡先(☎ 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)



応急の保全措置や二次災害の防止措置を実施

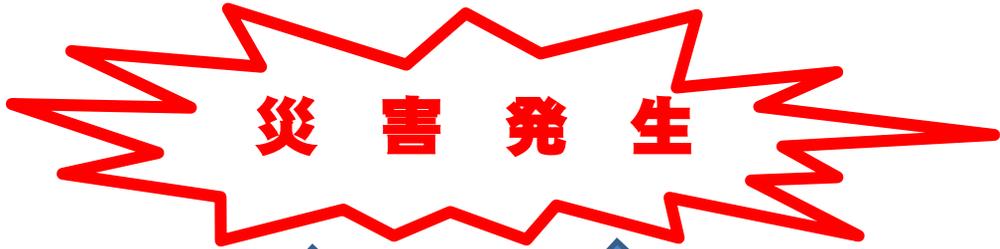
- ・動産文化財等を安全な場所へ搬出
- ・危険箇所を明示して立入を禁止



被害状況の記録を作成

# 風水害・雪害 【所有者・管理団体】

- ・事前に気象情報をチェック
- ・被害が予想される場合、早めの対策や避難を実施
  - 安全な場所への避難(人・文化財・記録類 等)
  - 文化財の被害対策(上階への移動、窓際から離す、ビニールで覆う 等)



人命の危険  
なし

人命の危険  
あり

- ・安全確保の措置
  - 浸水箇所の遮水措置
  - 見学者等の避難誘導
  - 危険箇所からの退避

- ・人命を守る行動
  - 見学者等の避難誘導
  - 安全な場所への避難
  - 消防等へ救助を要請
  - 避難後に地元教育委員会へ報告

- ・安全が確保されてから被害状況を確認
- ・地元教育委員会へ報告し、必要に応じて支援を要請
  - 〇〇市教委文化財保護課
  - ☎ 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

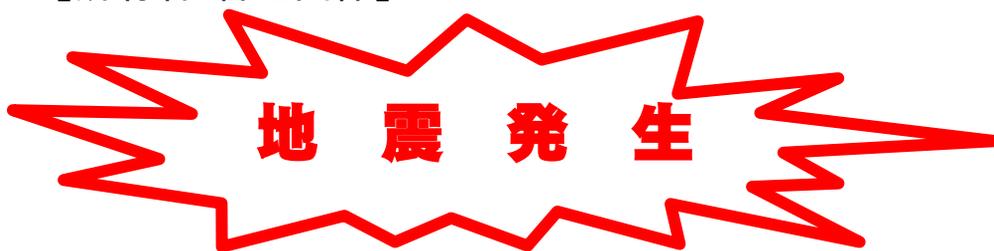
- ・安全に立入が可能となつたら
  - 被害状況を確認し地元教育委員会へ報告。
  - 必要に応じて支援を要請
  - 被災文化財の保全
    - (専門調査が済むまで処分しない)
  - 被害状況の記録(写真による記録)
  - 文化財レスキューへの協力
    - (敷地・建物内への立入許可 等)

- ・応急の保全措置と二次被害の防止措置を実施
  - 動産文化財の搬出
  - 危険箇所への立入禁止

- ・被害状況の記録作成

- ・被害状況の記録作成

# 地震 【所有者・管理団体】



**人命の安全確保の行動**

- ・安全ゾーン(※)への避難、見学者等の避難誘導
- ・揺れが収まってから → ドアや窓を開け避難路を確保  
火の始末(初期消火の実施)

※落下・転倒物が少なく、閉じ込められない場所

人命の危険  
なし

- ・安全を確認してから被害状況を把握  
余震に注意
- ・地元教育委員会へ報告し、必要に応じて支援を要請

- ・応急の保全措置と二次被害の防止措置を実施  
シート等により水損・飛散を防止  
危険箇所への立入禁止  
動産文化財の搬出
- ・応急危険度判定士による応急的危険度判定の実施  
必要に応じて支保工等を設置
- ・ヘリテージマネージャーによる被災調査

- ・被害状況の記録作成

人命の危険  
あり

- ・迅速な避難  
危険箇所からの退避  
見学者等の避難誘導  
火災・負傷者の発生  
→消防へ通報・救援要請  
ガス・水道・電気の遮断(可能な場合)

**・安全な場所に避難してから**

可能なら外部から被害状況を確認  
地元教育委員会へ報告・支援要請  
(被害状況・避難の有無・連絡先等)

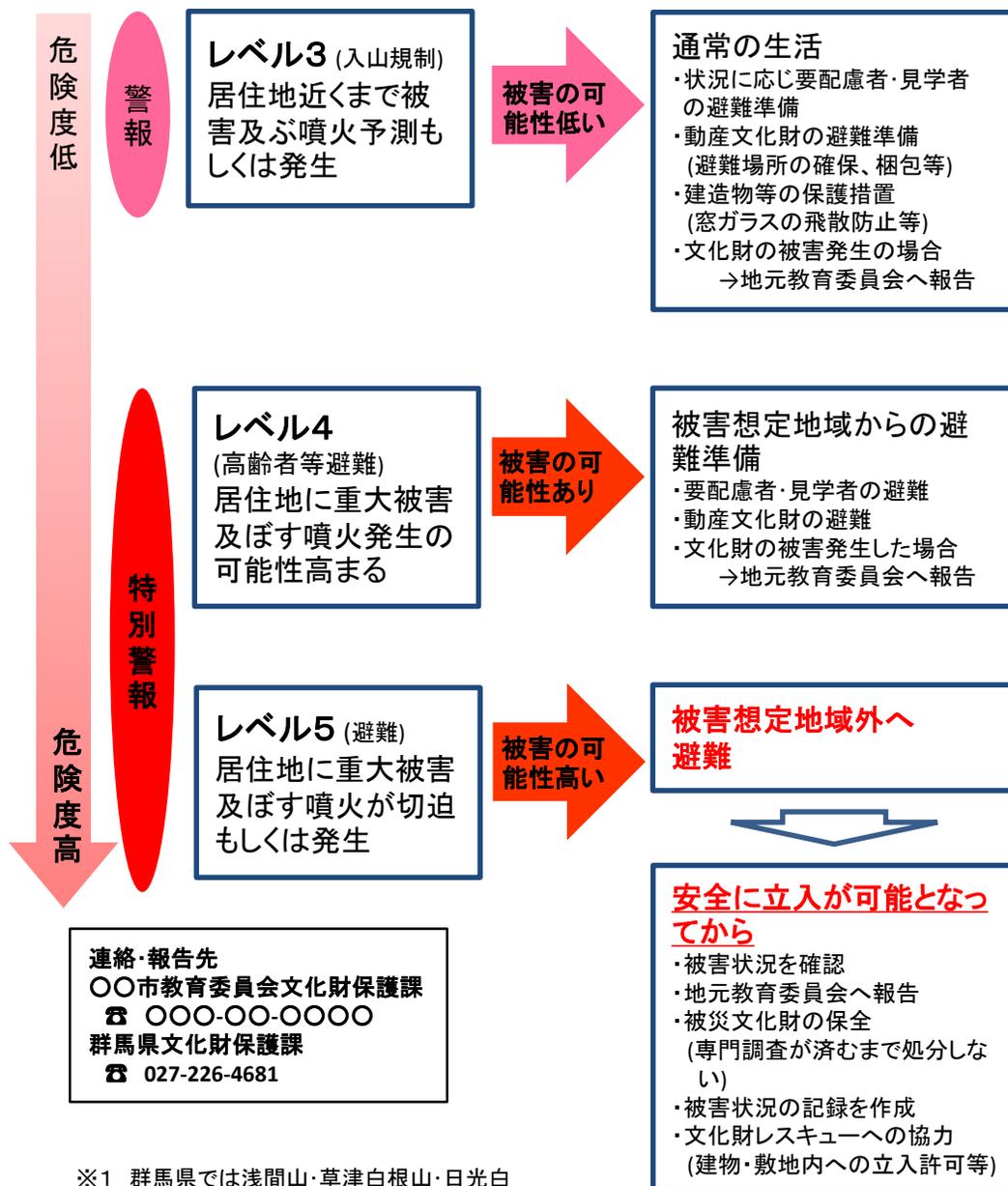
- ・応急の保全措置と二次被害の防止措置を実施  
被災文化財の保全  
(専門調査が済むまで処分しない)  
文化財レスキューへの協力  
(敷地・建物内への立入許可)
- ・応急危険度判定士による応急危険度判定の実施
- ・ヘリテージマネージャーによる被災調査

- ・被害状況の記録作成

# 火山災害 【所有者・管理団体】 (被害想定地域に所在する文化財に限る)

- ・日頃から気象庁の噴火警報・予報をチェック
- ・噴火警戒レベル(※1)に応じた災害対応を把握
- ・地元市町村の防災計画を把握

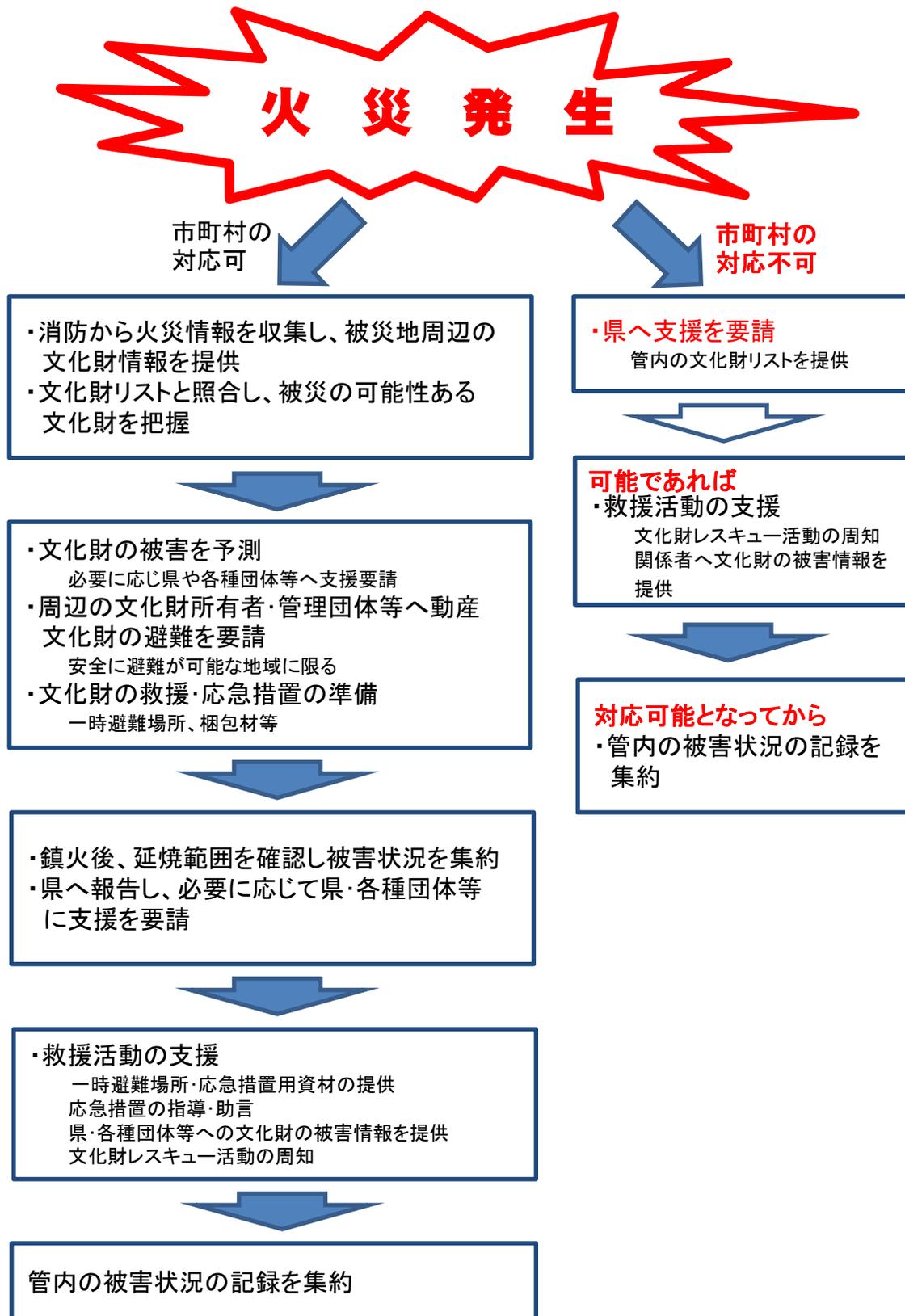
## 火山警報と噴火警戒レベル3以上の発出(※2)



※1 群馬県では浅間山・草津白根山・日光白根山において運用されている

※2 レベル2以下では、被害は火口周辺のみで、避難の必要なしとされている

# 大規模火災(林野・市街地) 【市町村】



# 風水害・雪害 【市町村】

・事前に気象情報をチェック

被害が予想される場合、一斉メール等で所有者・管理団体等へ注意喚起

## 災害発生

市町村の  
対応可

市町村の  
対応不可

・管内の被害状況を把握し県へ報告  
文化財リストを基本に集約  
被災地での情報収集  
→リスト外文化財の被害把握

・県へ支援を要請  
管内の文化財リスト提供

・被害規模に応じて県・各種団体等  
へ支援を要請

**可能であれば**  
・救援活動の支援  
文化財レスキュー活動  
の周知  
関係者へ文化財の被害  
情報を提供

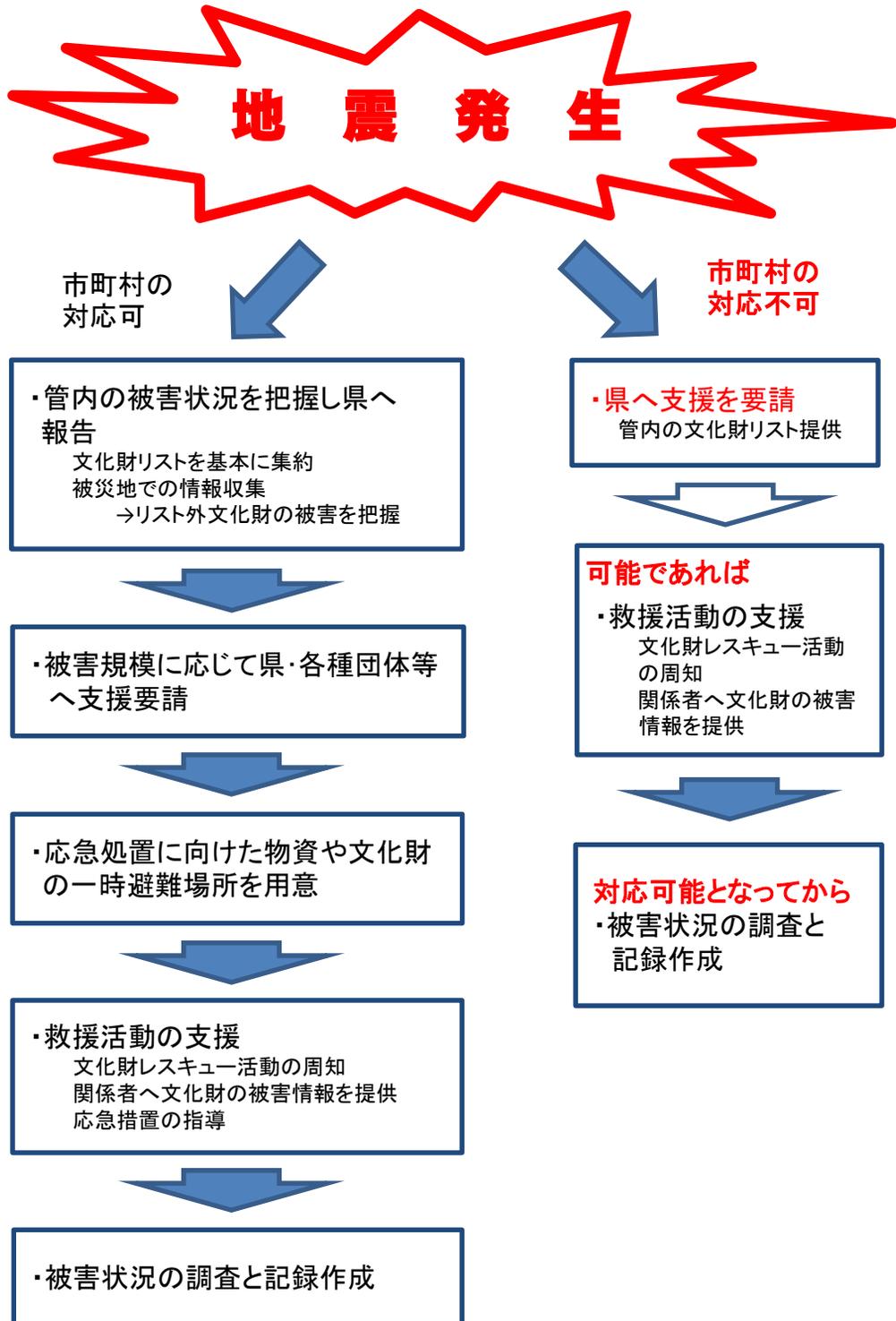
・応急措置に向けた物資や文化財  
の一時避難場所を用意

**対応可能となってから**  
・被害状況の調査と記  
録作成

・救援活動の支援  
文化財レスキュー活動の周知  
関係者へ文化財被害の情報を提供  
応急措置の指導

・被害状況の調査と記録作成

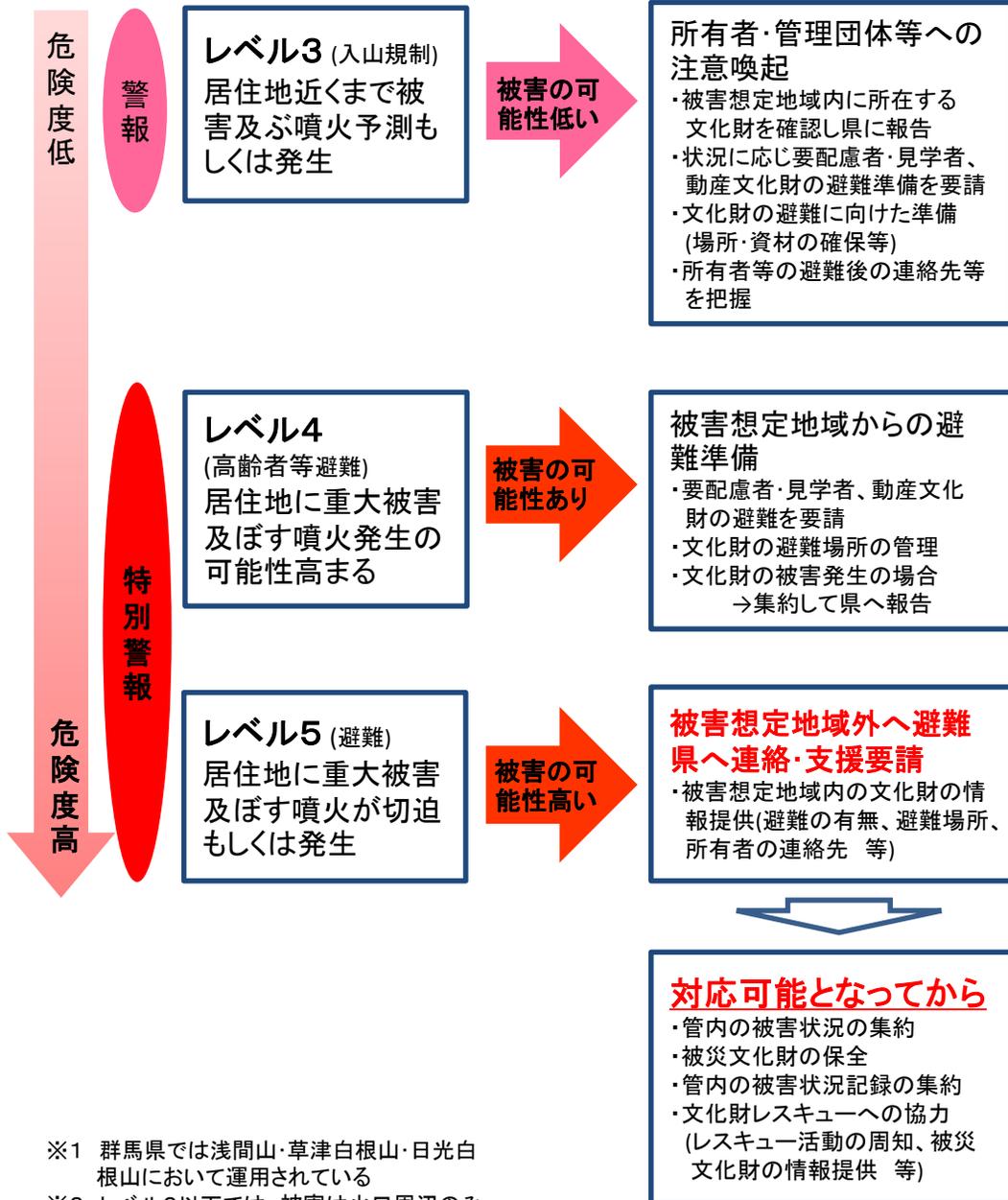
# 地震 【市町村】



# 火山災害 【市町村】 (管内に被害想定地域が所在する市町村)

- ・日頃から気象庁の噴火警報・予報をチェック
- ・噴火警戒レベル(※1)に応じた災害対応を把握

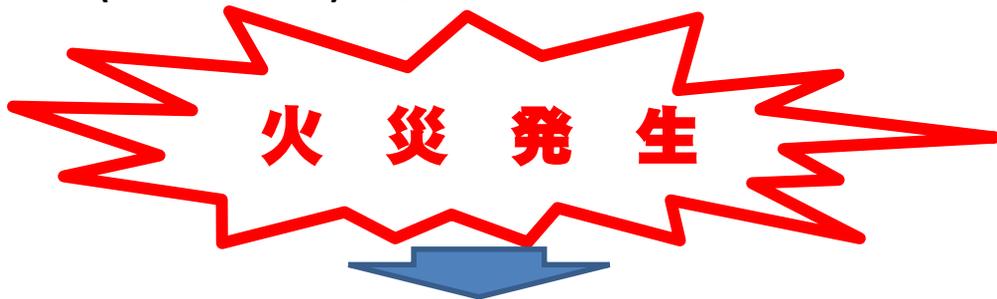
## 火山警報と噴火警戒レベル3以上の発出(※2)



※1 群馬県では浅間山・草津白根山・日光白根山において運用されている

※2 レベル2以下では、被害は火口周辺のみで、避難の必要なしとされている

# 大規模火災(林野・市街地) 【県】



- ・危機管理課から火災情報を収集
- ・被災の可能性ある市町村へ注意喚起と情報集約を要請

市町村の  
対応可

市町村の  
対応不可

- ・市町村へ文化財の被害状況を照会
- ・救援活動の準備

- ・県内の災害状況把握し、文化財リストと照合して文化財被害の発生を予測
- ・消防へ被災地周辺の文化財情報を提供
- ・動産文化財の避難を要請  
安全に避難が可能な地域に限る

- ・県内の文化財の被害情報を集約し文化庁等へ報告
- ・被害規模に応じ各種団体等に支援を要請

- ・県内の文化財の被害の集約  
文化財リストを基本に集約  
各種団体へ情報収集を依頼  
被災地へ出向いて情報を収集  
→リスト外文化財の被害を把握

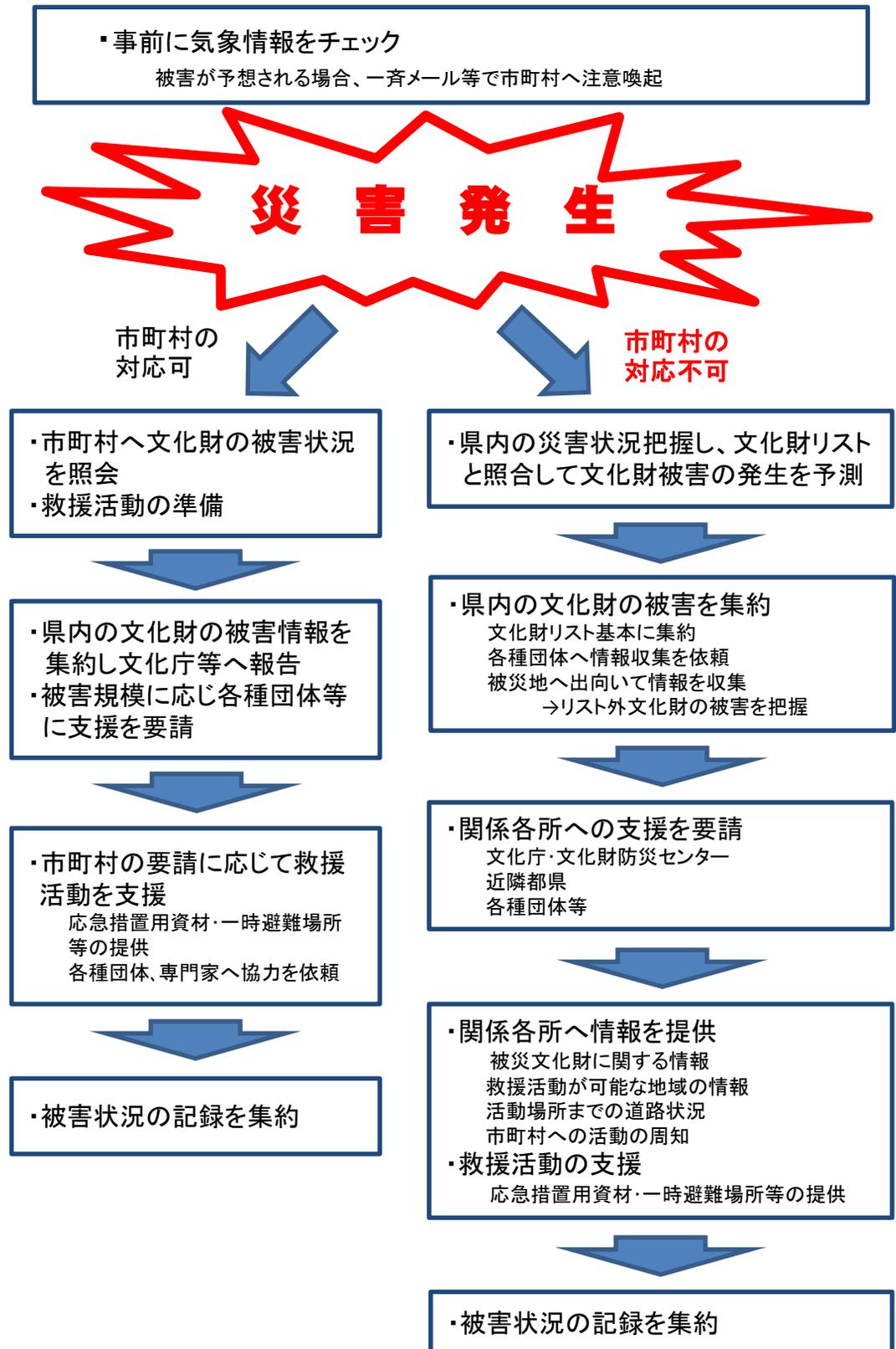
- ・市町村の要請に応じて救援活動を支援  
応急措置用資材・一時避難場所等の提供  
各種団体、専門家への協力依頼

- ・関係各所への支援を要請  
文化庁・文化財防災センター、近隣都県、各種団体等

- ・被害状況の記録を集約

- ・関係各所へ情報を提供  
被災文化財に関する情報  
救援活動が可能な地域の情報  
活動場所までの道路状況  
市町村への活動の周知
- ・救援活動の支援  
応急措置用資材・一時避難場所等の提供

# 風水害・雪害 【県】



# 地震 【県】



市町村の  
対応可

市町村の  
対応不可

- ・市町村へ文化財の被害状況を照会
- ・救援活動の準備

- ・県内の災害状況把握し、文化財リストと照合して文化財被害の発生を予測

- ・県内の文化財の被害情報を集約し文化庁等へ報告
- ・被害規模に応じ各種団体等に支援を要請

- ・県内の文化財の被害を集約  
文化財リスト基本に集約  
各種団体へ情報収集を依頼  
被災地へ出向いて情報を収集  
→リスト外文化財の被害把握

- ・市町村の要請に応じて救援活動を支援  
応急措置用資材・一時避難場所等の提供  
各種団体、専門家へ協力を依頼

- ・関係各所へ支援を要請  
文化庁・文化財防災センター  
近隣都県  
各種団体等

- ・被害状況の記録を集約

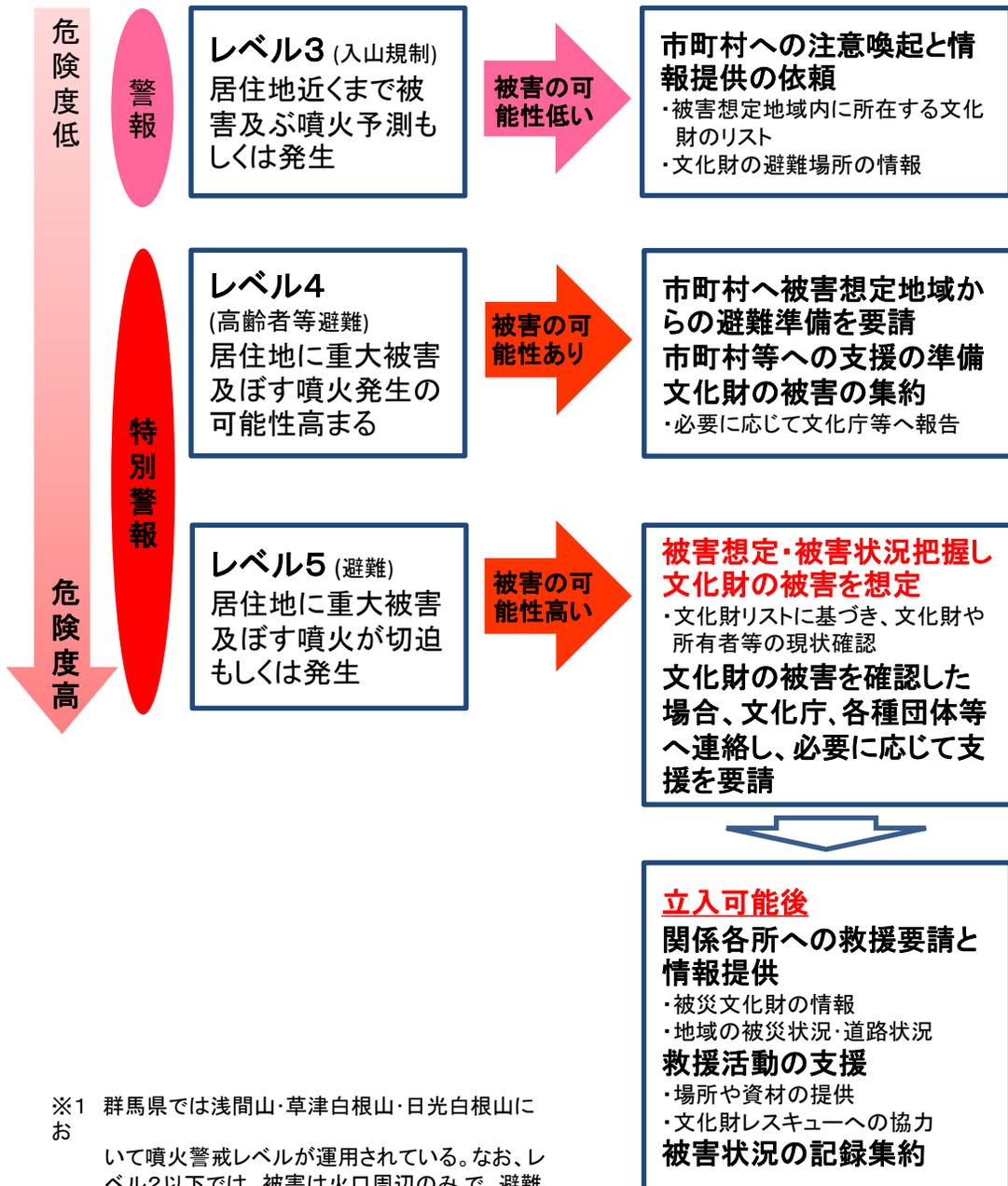
- ・関係各所へ情報を提供  
被災文化財に関する情報  
救援活動が可能な地域の情報  
活動場所までの道路状況  
市町村への活動の周知
- ・救援活動の支援  
応急措置用資材・一時避難場所等の提供

- ・被害状況の記録を集約

# 火山災害 【県】

- ・日頃から気象庁の噴火警報・予報をチェック
- ・災害対応が必要な市町村を把握

## 火山警報と噴火警戒レベル3以上の発出(※)



※1 群馬県では浅間山・草津白根山・日光白根山において噴火警戒レベルが運用されている。なお、レベル2以下では、被害は火口周辺のみで、避難の必要なしとされている